

三重県選挙管理委員会

今の政治に疑問を持つ人の声を結集しましょう!

政府の新型コロナウイルス対策への評価。
また今後、最も必要な対策。

全く評価できません。安全性が確立されていないワクチンばかり普及させ、軽症で入院出来ない自宅療養者が急死しています。「罹患しても適切に受診できる治療体制」の充実を早急に確立する必要があります。経済対策はGOTOトラベルなど政府との癒着が見え隠れしています。特別定額給付金10万円のように、生活困窮者や全国民を救うような経済対策を実施する必要があります。

本格的な人口減少社会を迎えるなか、
地方の活性化に向けての優先的取り組み。

国土強靱化と予防医療の充実です。将来の災害に備え、どこに住んでいても安心して住み続けられる、資産価値を守るためのまちづくりが大切です。そして人口減少時代は少子高齢社会が伴っています。介護の世界はしっかり守る。しかし、今元気な高齢者は、いつまでも自活できるような、筋力向上を主目的とした健康維持・増進活動を国が率先して推進する必要があります。

今回の選挙の争点。
有権者のみなさんに一番訴えたいこと。

コロナ禍を経験し、今の与党や野党に任せておいて良いのかを問う選挙ではないでしょうか。ワクチンは製薬企業、マスク2枚は製造企業と利権ありきの国政です。このままにしておいたら私たち国民の生活は困窮していくばかりではないでしょうか。今こそ国民目線の代表として、是非々々ではっきりものを言える、何のしがらみもない国会議員が必要だと思います。

約9年に及んだ安倍・菅政権について。
今後の景気回復に必要なこと。

株価が3万円まで回復しましたが皆さんは景気の回復を実感されていますか？私たちは感じていません。また安倍・菅政権はコロナ対策で後手になり国民の信頼を失いました。景気回復を阻んでいる原因は『緊縮財政の継続』です。これまで消費税増税などあらゆる理由をつけて国民を苦しめてきました。利権に注力している政治が、経済の停滞、後手のコロナ対策を生んでいます。今必要なのは『緊縮財政』ではなく『大幅な財政出動』です。

未来を守る

子どもたちのために



*津市育ち
*津市在住
*3児の母
*NPO法人
スタッフ



政策動画

地方議員らで
応援している
アシタノ
ワダイ党

やまだ
山田いずみ
35歳

前厚生労働大臣 子どもの貧困対策推進議員連盟会長

田村のりひさ 未来を切り拓く4つのプラン

- PLAN 1 **コロナ対策で安心して暮らせる社会を実現する。**
新型コロナウイルスの感染拡大防止に万全を尽くし、在宅でも対応できる医療体制の確立、病床の確保、治療薬の開発と供給体制の整備に全力で取り組みます。
- PLAN 2 **迅速に、防災対策を進める**
大きな被害をもたらす災害が相次いでいます。避けようもないコロナウイルスなどの感染症、地震、台風、ゲリラ豪雨などの天災に対し被害が出ないように、現場の要望を聞き、具体的な対策を講じていきます。
- PLAN 3 **誰もが活躍できる社会の実現に向けて**
自らの政治家としてのテーマである「誰もが活躍できる社会」の実現をめざします。幸せを実感できない子ども達、ご高齢の皆さん、障がいを持った方々、様々な生きづらさを抱える人々すべてが、コロナ禍においても生き生きと暮らせるような社会を構築します。
- PLAN 4 **ウイズコロナは「地方の時代」へ**
新型コロナウイルスにより東京一極集中が見直されています。これを機に地方への移住を促し、農林水産業の振興や地域経済の活性化による雇用の創出などローカル・イノベーションを推進します。

コロナを乗り越える 安心できる社会を



プロフィール
昭和39年松阪市生まれ
平成8年10月衆議院議員初当選以来8期当選。
【現職を含む経歴】厚生労働大臣／総務副大臣／厚生労働大臣政務官／文部科学大臣政務官／自民党政務調査会長代理／一徳総活躍推進本部長代行／自民党副幹事長／自民党厚生労働部会長／子どもの貧困対策推進議員連盟会長／データヘルス推進議員連盟会長

自民党
たむら
田村のりひさ
56歳

立憲民主党 やる気。情熱。思いやり。 子どもたちへの投資が日本の未来を拓く

政権政策2021 あなたに約束します。新しい政治を!

- 1 新型コロナから命と暮らしを守り抜く
—医療体制強化と集中的な感染防止、
強力・広範囲な生活・事業支援
- 2 分配なくして成長なし
—みんなを幸せにする経済政策への転換
- 3 原発に依存しないカーボンニュートラル
—自然エネルギー立国を実現し、
地域の資源を最大限活かす
- 4 暮らしの安心への投資
—「人と暮らし」に重点投資
- 5 多様性を認め合える「当たり前の社会」
—人権政権の抜本強化
- 6 平和を守るための現実的外交
- 7 まっとうな政治
—透明で信頼できる政府

変えよう。



略歴
1954（昭和29）年5月8日生
津市で生まれ育つ
前衆議院議員
元津市長

立憲民主党 公認
まつ
松田直久
な
お
ひ
さ
67才

第49回衆議院議員総選挙 第25回最高裁判所裁判官国民審査

投票日は10月31日(日)

投票の方法

小選挙区選挙 は **候補者氏名** を記入します。

比例代表選挙 は **政党等名** を記入します。

最高裁判所裁判官国民審査 は

やめさせたいと思う裁判官には上の欄に×を記入します。
やめさせなくてよいと思う裁判官には何も記入しません。

【期日前投票】 10月20日(水)から10月30日(土)まで

(※投票日当日に投票できない方は、期日前投票のご利用をお願いします。)

「だから、私は投票する。」

三重県選挙管理委員会マスコットキャラクター



いっぴよん

三重県選挙管理委員会

※選挙管理委員会では、有権者の皆様が安心して投票できるよう投票所における
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を次のとおり実施します。

- ・投票所、期日前投票所にはアルコール消毒液を設置しています。
- ・投票管理者、投票立会人、投票事務従事者はマスクを着用しています。
- ・投票所内は扉や窓の常時開放、又は定期的な換気を実施しています。
- ・記載台、筆記具等不特定多数の方が触れる箇所は、定期的に消毒しています。

また、投票所に来られる有権者の皆様におかれましても、次のとおり感染防止対策をお願いします。

- ・投票所にお越しの際は、マスクの着用、咳エチケットの実践をお願いします。
- ・来場前、帰宅後の手洗い等の対策をお願いします。
- ・周りの方との距離の確保に御協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしている方で、一定の要件に該当する方は、
「特例郵便等投票」ができます。詳しくは、総務省のホームページを御確認いただくか、
市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

※投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され、
選挙権がある場合は投票できます。詳しくは、市町選挙管理委員会までお問い合わせください。